

会 議 録

会議の名称	令和2年度第2回ふるさとづくり事業選定委員会
開催日時	令和2年12月16日(水) 開会：午後2時00分 閉会：午後2時40分
開催場所	行田市商工センター 401研修室
出席者(委員)氏名	石川隆美委員、横山晋一委員、栗原三郎委員、朝見康夫委員、岡田則之委員、松本博之委員、小森百合委員、畔上兼彰委員、山崎博司委員、鈴木紀三雄委員
欠席者(委員)氏名	
オブザーバー	都市計画課：青山課長 文化財保護課：中島課長
事務局	企画政策課：島田課長、蓮見主幹、平林主任 都市計画課：寺田まちづくり推進幹、馬場主幹
会議内容	<ul style="list-style-type: none"> ・提案事業の審査 ・その他
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・委員名簿 ・提案事業の概要 ・補助金等交付申請書 ・行田市ふるさとづくり事業評価シート ・行田市ふるさとづくり事業選定方針 ・八幡通りの賑わい創出に向けたソフト施策について ・市報ぎょうだ12月号
その他必要事項	傍聴者4名

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司 会	1 開会
石川副市長	2 あいさつ ・石川副市長よりあいさつ
委員長	3 議事 (1) 提案事業の審査について
事務局	＜提案事業の概要に基づき説明＞
委員長	・ただいま事務局から説明があったが、ご質問やご意見があればお願いします。
横山委員	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の提案事業が完了しており、現地に赴いたが、非常に良くできていた。八幡通りの景観づくりは、非常に良い手法であると感じている。このまま事業が継続されればモデル区間はさらに良くなる。 ・外壁塗装等の色合いの件を心配したが、実際見てみると落ち着いた色で良い。今回の提案事業についても、重点の色合いを基軸に選定されていることが資料の4ページにもあり、良いと感じた。 ・建物の上げ裏にも薄い色が選定されている。また提案事業と併せて、倉庫等においても自費での改修が予定されており、一体的な改修により、さらに立体的に見えると思う。 ・景観整備としてのハード事業と一番欲しかったマルシェ、花手水などのソフト事業が一体となって動いており、こうした形のまちづくりは成功すると考える。
委員長	・7月に開催した前回の選定委員会では、色彩について心配をいただいたが、実際に見ていただき、まち並み景観に配慮したものと

	<p>なっているとのことであった。今回の提案事業についても、色合いを含め、まち並み景観に沿ったものであることがより想像しやすくなったと思われる。</p>
山崎委員	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗が定休日の際は、シャッターを閉めることになるが、そのシャッターに関しては、景観に合うように考えているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・シャッター部分については、自費にて景観にあった改修をする予定である。
岡田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・カネマル酒店には、店舗前にタバコとお酒の自動販売機が設置されているが、観光地などでは景観を損ねないようにしており、今回の提案事業において販売機についてはどのように考えているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・販売機は、店舗前に設置されていたが、現在は、景観に配慮して店舗南側に移動している。販売機の色等については、景観に配慮したものができるか。話し合いをしているところである。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・その他、ご質問やご意見があればお願いします。 <p style="text-align: center;">＜意見なし＞</p> <p style="text-align: center;">＜評価シートの記入＞</p>
事務局	<p>＜評価シートの集計及び集計結果報告＞</p>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・これより、委員の皆様から評価いただいた集計結果を基に、当委員会としての最終的な意見集約を図ってまいりたい。 ・「まち並み景観形成モデル事業」について、委員から、評価シ

	<p>ートに基づき、所見と総合的な評価をいただきたい。</p>
横山委員	<ul style="list-style-type: none"> ・まち並み景観形成モデル事業の主旨に合致しており、問題は見当たらない。是非、推進してほしい。
岡田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・八幡通りの入口にあるカネマル酒店の景観に沿った改修であり、是非とも良いものを作っていただきたい。
栗原委員	<ul style="list-style-type: none"> ・カネマル酒店は、今回の事業の他に店舗脇の倉庫を自費で改修するとのことであり、素晴らしいことである。事業を推進してほしい。
松本委員	<ul style="list-style-type: none"> ・この事業は、まち並み景観形成モデル事業として非常に有効なものである。
朝見委員	<ul style="list-style-type: none"> ・カネマル酒店に関しては、特に問題は見当たらない。賛成である。
小森委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の提案については、前回と比較して非常に分かり易い。資料からも良い事業であると感じた。八幡通りは、現時点では雑然としたイメージがあるので、まち並み景観が整備されていくことは良いことである。今後も期待している。
鈴木委員	<ul style="list-style-type: none"> ・カネマル酒店は、近江商人の系譜をひいており、正式名称は有限会社小川源右衛門商店である。今回の申請は、景観整備に基づき、歴史的な酒屋であるカネマル酒店の改修であり、それに寄与することは素晴らしい。
山崎委員	<ul style="list-style-type: none"> ・塗装等の色見本もあり、事業内容が分かり易くまとめられている。事業にも賛成である。

畔上委員	<ul style="list-style-type: none"> 各委員から様々な意見をいただいたが、引き続き、景観づくりと賑わい創出をバランス良く実施し、この八幡通りを中心に地域の活性化を図ってまいりたい。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> その他、ご質問やご意見があればお願いします。 <p style="text-align: center;">＜意見なし＞</p>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> 事業に対して賛成であるとの皆様の意見を踏まえ、本提案事業については、「まち並み景観形成モデル事業」として、認定することを決定する。 なお、本日、ご審議いただいた提案事業の審査結果については、補助金交付要綱第9条第2項の規定により、後ほど市長に報告した上で、最終的な事業認定の可否を決定させていただく。 その他、委員の皆様から、何かあればお願いします。 <p style="text-align: center;">＜意見なし＞</p>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> それでは、これにて議事を終了する。委員の皆様には長時間にわたり慎重審議いただいたが、これをもって、議長の職を解かせていただき、事務局に進行をお返しする。
司 会	<ul style="list-style-type: none"> 以上をもって、「令和2年度第2回行田市ふるさとづくり事業選定委員会」を閉会する。 <p style="text-align: center;">＜閉 会＞</p>